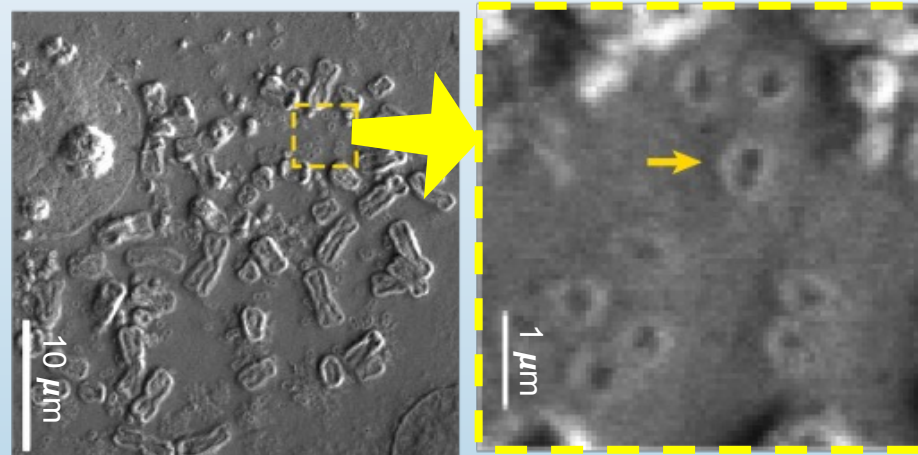
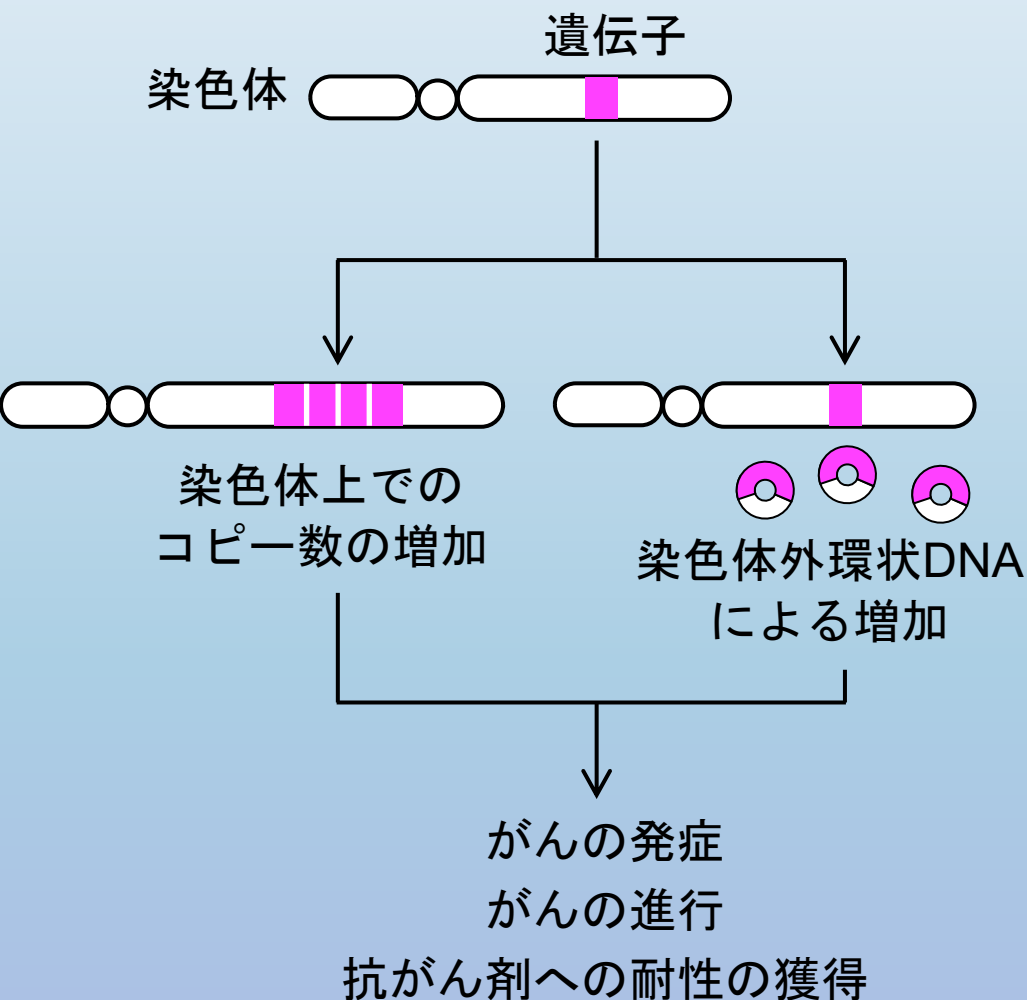


遺伝子量生物学研究室（佐々木研究室）

真核細胞の新しいDNAのかたち、環状DNAについての研究

遺伝子コピー数の増加



脳腫瘍の細胞において蓄積する環状DNA
(染色体標本の電子顕微鏡観察, Wu et al., *Nature* 2019より引用および変更)

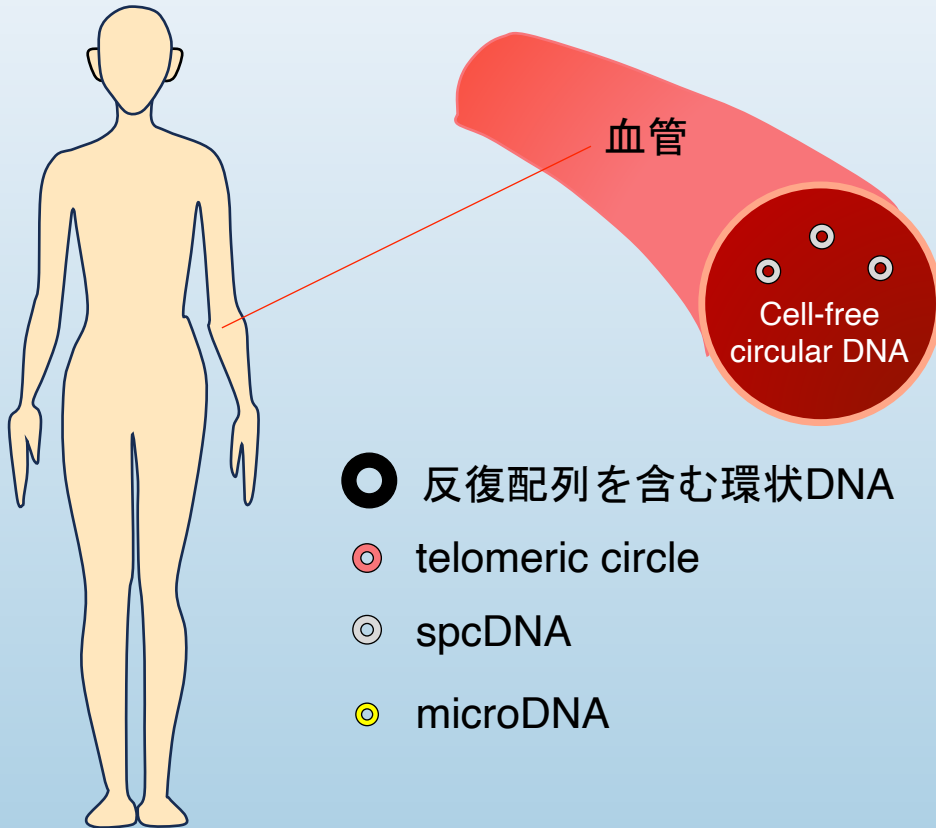
世界的に環状DNAの研究が本格的に始まっています！

がん細胞に蓄積している環状DNAはどのような分子メカニズムで生成・維持されるのか？

環状DNAができると、細胞内でどのような変化が起こり、がん化につながるのか？

真核細胞の新しいDNAのかたち、環状DNAについての研究(その2)

正常細胞で産生される環状DNAについての研究



正常細胞が産生する環状DNAは、どのようなメカニズムで生成されるのか？

これらの環状DNAは、ジャンクDNAなのか、細胞内で重要な機能を発揮するのか？

ヒト以外の生物(出芽酵母など)で産生される環状DNAの研究も行っています。

染色体上で起こるDNAコピー数変化機構とそのインパクトを明らかにする研究も行っています。



2023年4月に発足した新しいラボです！

メンバー (計5名)

准教授：佐々木 真理子

技術補助員：3名、事務員：1名

連絡先: m_sasaki@nig.ac.jp



Lab Homepage